

総務教育常任委員会資料

(平成29年6月28日)

【項目】

ページ

1 鳥取県 I J U ターン B I G 相談会の開催結果について

【とっとり暮らし支援課】・・・ 1

2 第一回イクボス充実度ランキングについて

【女性活躍推進課】・・・ 2

元気づくり総本部

鳥取県 I J Uターン B I G 相談会の開催結果について

平成29年6月28日

とっとり暮らし支援課

本県に移住や就職を希望される方の様々な疑問にお応えする「鳥取県 I J Uターン B I G 相談会」を東京・大阪で開催しました。

先輩移住者による「とっとり暮らしセミナー」やブースを設置しての移住相談（市町村や関係団体）と、県内企業も参加する合同企業説明会を同時開催したことにより、鳥取県への I J Uターンに向けて現実的に考えていただく契機となりました。

1 鳥取県 I J Uターン B I G 相談会 i n 東京

- (1) 日 時 平成29年6月11日（日）正午から午後4時まで
- (2) 場 所 東京交通会館12階ダイヤモンドホール（東京都千代田区有楽町）
- (3) 概 要 とっとり暮らしセミナー：スナバだけじゃない！鳥取のカフェ事情
（移住相談会：14市町、9団体 合同企業説明会：33企業）
- (4) 来場者 77組

〔来場者の声〕

- ・インターネットでは分からなかった情報が聞け、より深く鳥取のイメージが感じられたので、具体的な移住について考えることができた。（30代・男性）
- ・初めて移住を考え始めたが、実際に移住された体験者から、よかったことや苦労されたことなど伺えて、とても参考になった。（50代・女性）
- ・相談させていただいた皆様がとても親切だったので、移住後も安心してサポートし続けていただける印象を強く受けた。（40代・男性）
- ・就職相談での企業の対応も丁寧で分かりやすかった。（50代・男性）



2 鳥取県 I J Uターン B I G 相談会 i n 大阪

- (1) 日 時 平成29年6月18日（日）正午から午後4時まで
- (2) 場 所 OMMビル2階 Bホール（大阪府中央区大手前）
- (3) 概 要 とっとり暮らしセミナー：働く生きがい！鳥取チャレンジ起業人
（移住相談会：16市町、11団体 合同企業説明会：41企業）
- (4) 来場者 103組

〔来場者の声〕

- ・直接自治体の方と話すことで、自分たちが「必要とされていること」を強く感じ、励みとなった。真剣に移住を考えてみる。（40代・男性）
- ・移住先として考えていなかった町の方に声をかけていただき、生の声を聞いたことで、候補地として検討してみようと思った。（30代・女性）
- ・漠然と鳥取へのUターンを考えていたくらいだったが、地元の人や企業の話聞くことで、現実的に考えることができてよかった。（10代・女性・学生）



3 今後の主な都市圏での移住促進イベント

東京	移住相談会（7/5、7/22）、ふるさとワーキングホリデー説明会（7/1、9、15）
大阪	移住相談会（7/5、15、19）、ふるさとワーキングホリデー説明会（7/2）、おいでや！いなか暮らしフェア（7/29）
名古屋	とっとり暮らしセミナー（7/21）、いい街発見！地方の暮らしフェア（8/25、26）、ふるさとワーキングホリデー説明会（7/2）
その他	ふるさとワーキングホリデー説明会（広島、福岡：いずれも7/2）

第一回イクボス充実度ランキングについて

平成29年6月28日
元気づくり推進局女性活躍推進課
行財政改革局人事企画課

イクボス宣言を行った都道府県及び市区町村を対象にファザーリング・ジャパンが実施した「第一回イクボス充実度アンケート調査」において、本県が都道府県部門で第3位となりました。

1 調査の概要

- (1) 主催者 特定非営利活動法人ファザーリング・ジャパン
- (2) 調査対象 平成29年3月末までにイクボス宣言を行った都道府県（47）及び市区町村（133）の計180団体
- (3) 調査目的 イクボス宣言をした自治体の現状把握及びより効果的な支援の実現を図る。
- (4) 調査内容 県職員向け、企業向けのイクボス研修の実施状況、イクボス表彰の実施状況、イクボスの啓発等

2 調査結果

1位：三重県 2位：広島県 3位：鳥取県 4位：神奈川県、愛媛県

3 評価の理由（主催者に聞き取り）

- (1) イクボス推進による成果が顕著である。
（県職員の男性育休取得率（6.8%→15.9%）、妻出産時の休暇取得率（77.0%→85.4%）など）
- (2) 調査項目として設定されたイクボス推進の取組が充実している。
（管理職向けの講演・研修実施、イクボス啓発動画作成、イクボス度の人事考課反映、民間との共同宣言など）
- (3) イクボス普及のため官民連携で実施している取組がユニークで特色がある。
（キャッチフレーズ、イクボスバッジの作成、イクボスの日の制定、川柳コンテスト、CM・テレビ放送）

4 今後の主な取組

今後は「イクボス」の取組を深化させ、介護しながら働きやすい職場環境づくりも担う「ファミボス」も広めていくなど、行政、民間企業ともに仕事と家庭を両立できるよう、働き方改革を進めていく。

(1) イクボス・ファミボスの普及

- ・子育て、介護に係る支援制度を分かりやすくまとめたリーフレットを作成し、女性活躍推進キャラバン等を通じて県内企業へイクボス・ファミボスの取組実践を促す。
- ・企業経営者・管理職を対象としたイクボス・ファミボストップセミナー、養成塾を開催する。
- ・ファミボス普及推進委員会（仮称）を設置し、社会保険労務士等の専門家を交えた県内企業経営者等との意見交換会を実施し、取組を拡大する。

(2) 育児、介護と仕事の両立支援

- ・育児、介護休業等に関する就業規則整備等、仕事と両立しやすい職場環境づくりについて社会保険労務士によるアドバイスを実施する。
- ・男性の育児休業取得奨励金の支給対象に介護休業等を新たに加え、従業員の介護休業取得を促進する。
- ・女性活躍推進キャラバンを通じ課題を抽出し新たな支援策を検討する。